

【不祥事根絶に向けた高見小学校の決意】（行動基準）

- 【使命】私たちは、子供たちを守り，育てます。
- 【遵守】私たちは，法令を遵守します。
- 【公正】私たちは，不祥事を許しません。
- 【公開】私たちは，地域に開かれた学校にします。

不祥事根絶のための行動計画

尾道市立高見小学校
作成責任者 校長 金子恵子
令和6年4月1日

区分	本校の課題	行動目標	取組内容	点検方法・時期
教職員の規範意識の確立	○教職員としての経験の違いや個々の規範意識の差がある。 ○概ね整理整頓ができているが，乱雑になることがある。	○組織としてより成長するために，互いに注意喚起ができる職場にする。 ○主体的な不祥事防止に係る研修を実施する。 ○美しい環境をつくる。	○自分のこととして受け止められるように，全ての職員が研修を担当する。 ○机上整理・接遇（挨拶）・時間厳守等を徹底する。	○児童・保護者アンケートの実施。（学期に1回） ○不祥事防止に係る自己チェックリストによる点検（月1回）
学校組織としての不祥事防止体制の確立	○職員の職種や年齢，経験等の違いがあり，互いに話す機会がとりにくいことがある。 ○日常業務での情報管理の甘さがある。	○職員同士互いに声かけができるあたたかい職場をつくる。 ○ルールの意味を理解し，ルールを守る。 ○個人情報の管理を徹底する。	○進んで挨拶し，気になることは管理職や学年ブロック，分掌部等で相談するようにする。 ○備品や資料，データの共有化を図り，使いやすいルールの設定と見える化を進める。	○毎月の不祥事防止委員会で状況確認。 ○USB・カメラ，会計等の管理の複数確認。（月末） ○校務用PCのゴミ箱等の整理。（毎週金曜日）
相談体制の充実	○児童・保護者の相談に応じることのできる資質・能力を高める。	○児童や保護者の思いをキャッチし，組織として丁寧に且つ遅滞なく対応する。	○学期ごとに児童等について交流し，情報交換する。 ○生徒指導研修により，情報の共有化と取組の方向性を明らかにする。	○学期ごとに相談体制について振り返りを行い，改善を図る。